

別紙 2 - 1

火葬等許可事務システム

機能・帳票要件

機能・帳票要件一覧

※大項目が数字の事業が標準仕様書の対象範囲、英字は標準仕様書の対象範囲外となる。

大項目	中項目	機能ID	頁番号	
火葬等許可事務	00 共通	0.1 他システム連携	0390001～0390004	4
		0.2 マスタ管理機能	0390005～0390015	
		0.3 許可証作成機能	0390016～0390020	
		0.4 許可証管理機能	0390021	
		0.5 許可証検索機能	0390022～0390024	
		0.6 一覧管理機能	0390025～0390031	
		0.7 帳票出力機能	0390032～0390044	
		0.8 ログ管理機能	0390045～0390047	
		0.9 操作権限設定・管理機能	0390048～0390051	
01 死体火葬許可証、死体埋葬許可証	1.1 許可証管理機能	0390052～0390053	8	
	1.2 許可証作成機能	0390054		
	1.3 許可証出力機能	0390055		
	1.4 許可証検索機能	0390056～0390057		
	1.5 許可証一覧管理機能	0390058～0390059		
	1.6 他システム連携	0390060		
02 死胎火葬許可証、死胎埋葬許可証	2.1 許可証管理機能	0390061～0390062	10	
	2.2 許可証出力機能	0390063		
	2.3 許可証検索機能	0390064～0390065		
	2.4 許可証一覧管理機能	0390066～0390067		
	2.5 他システム連携	0390068		
03 改葬許可証	3.1 許可証管理機能	0390069	12	
	3.2 許可証作成機能	0390070～0390071		
	3.3 許可証出力機能	0390072～0390073		
	3.4 許可証検索機能	0390074～0390075		
	3.5 許可証一覧管理機能	0390076～0390077		

火葬等許可事務システム標準仕様書

機能・帳票要件【改定履歴】

版数	改定日	主な改定理由	機能ID	機能IDの変更状況 (削除/新規付番/変更なし)	適合基準日
第1.0版	令和5年8月31日	初版公開	—	—	令和8年4月1日

火葬等許可事務システム

機能・帳票要件【第1.0版】

(自治体規模ごとの実装類型)
 ◎…実装必須機能、○…標準オプション機能、×…実装不可機能

大項目	中項目	小項目	機能名称	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	都道府県	指定都市	中核市	一般市区町村	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
00 共通	0.1 他システム連携	0.1.1 住民記録システムとの連携	住民記録システムとの連携		0390001	許可証作成時、住民記録システムから住民情報を取得できること。 ※1 共通基盤等との連携を含む。 ※2 データの参照、取り込みは問わず、火葬等許可事務システムで利用できること。 ※3 連携頻度は随時。 ※4 取り込んだデータは修正できること。		○	○	○	住民記録システムとの連携要件を定めている。自治体の運用やベンダーシステムの形態により様々な運用形態があるため、標準として必要と想定される要件を※で追記している。 ・具体的な連携項目は、デジタル庁が「機能別連携仕様」として定めている。		令和8年4月1日
00 共通	0.1 他システム連携	0.1.2 文字要件	文字要件		0390002	火葬等許可事務システムの文字要件については、「地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件標準仕様書」の規定に準ずる。		◎	◎	◎	各基幹業務システム標準仕様書の統一基準による。		令和8年4月1日
00 共通	0.1 他システム連携	0.1.3 エラー処理	エラー処理		0390003	連携用のデータの取込時にエラーが発生した場合、エラー内容を確認できること。 また、エラー対応後、取込の再処理ができること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.1 他システム連携	0.1.4 操作権限設定・管理	操作権限設定・管理		0390004	他システムとのパッケージとする場合には火葬等許可事務システムと他システムの権限を分けて管理ができるようにする。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.1 コード管理	コード管理		0390005	コードマスタを管理(登録、修正、削除、照会)できること。		◎	◎	◎	・火葬等許可事務システム共通で管理するマスタを記載しており、死体埋火葬許可、死胎埋火葬許可、改葬許可で管理するマスタはそれぞれの要件に記載している。 ・具体的なコード内容はデジタル庁がデータ要件(コード一覧)として定める。		令和8年4月1日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.2 コード管理	コード管理		0390006	機能ID:0390005の実装必須機能に以下も加えること。 CSV等のデータの出力、取込により、一括でマスタのメンテナンスができること。		○	○	○	職員の利便性向上、正確性向上による。		令和8年4月1日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.3 電子公印	電子公印		0390007	帳票に印字する電子公印を管理できること。 ※1 職務代理者の公印も管理できること。 ※2 印影は自治体の要求するサイズで管理できることを目的として、画像ファイルの形式、解像度、容量等について幅広く対応できること。		◎	◎	◎	各種証明書は、イメージ登録した公印での発行が認められているため。 なお、朱印による押印も認められている。		令和8年4月1日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.4 電子公印	電子公印		0390008	機能ID:0390007について、支所単位で管理できること。		○	○	○	支所単位で公印が異なる場合に対応を可能とする。		令和8年4月1日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.5 管掌者情報	管掌者情報		0390009	帳票の出力時において、印字する管掌者の情報を選択できること。		◎	◎	◎	管掌者が不在の場合に切り替えることを可能とする。		令和8年4月1日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.6 管掌者情報	管掌者情報		0390010	機能ID:0390009について、職務開始日、職務終了日により自動的に切り替わること。		○	○	○	管掌者が不在のスケジュールを事前登録し、自動的に切り替えることを可能とする。		令和8年4月1日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.7 性別(マスタ)	性別(マスタ)		0390011	性別について、マスタで管理できること。		◎	◎	◎	職員の利便性向上、正確性向上による。		令和8年4月1日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.8 火葬場所(マスタ)	火葬場所(マスタ)		0390012	火葬場所について、マスタで管理できること。		◎	◎	◎	職員の利便性向上、正確性向上による。		令和8年4月1日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.9 埋葬場所(マスタ)	埋葬場所(マスタ)		0390013	埋葬場所について、マスタで管理できること。		◎	◎	◎	職員の利便性向上、正確性向上による。		令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	機能名称	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	都道府県	指定都市	中核市	一般市区町村	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.10 死亡者との続柄(マスタ)	死亡者との続柄(マスタ)		0390014	死亡者との続柄について、マスタで管理できること。		◎	◎	◎	職員の利便性向上、正確性向上による。		令和8年4月1日
00 共通	0.2 マスタ管理機能	0.2.11 マスタ共通	マスタ共通		0390015	マスタ管理情報は、適用開始日、適用終了日による管理ができること。		○	○	○	マスタの変更スケジュールを事前登録し、自動的に切り替えることを可能とする。		令和8年4月1日
00 共通	0.3 許可証作成機能	0.3.1 新規作成	新規作成		0390016	死体火葬等許可証、死体火葬等許可申請書、死胎火葬等許可証、死胎火葬等許可申請書の新規作成ができること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.3 許可証作成機能	0.3.2 入力	入力		0390017	許可証への任意入力ができること。 ※1 マスタ管理項目のうち「火葬場所」「埋葬場所」「死亡者との続柄」についても任意入力ができること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.3 許可証作成機能	0.3.3 添付書類ガイド	添付書類ガイド		0390018	許可証作成時に該当手続きに必要な添付書類についてのガイド(メッセージ)を表示できること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.3 許可証作成機能	0.3.4 修正	修正		0390019	作成済みの許可証の内容を修正できること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.3 許可証作成機能	0.3.5 画面遷移	画面遷移		0390020	許可証作成画面から出力画面に遷移できること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.4 許可証管理機能	0.4.1 データ削除	データ削除		0390021	許可証情報を削除できること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.5 許可証検索機能	0.5.1 氏名検索	氏名検索		0390022	氏名に関する検索は、住民記録システム標準仕様書に準拠した「あいまい検索」(異体字や正字も包含した検索を除く。)ができること。		◎	◎	◎	標準仕様書間の横並び調整方針(令和5年6月改訂版)による。		令和8年4月1日
00 共通	0.5 許可証検索機能	0.5.2 住民記録検索	住民記録検索		0390023	許可証に記載する、死亡者(死産の場合は、父母)及び申請者情報について、漢字氏名、生年月日、住所、世帯番号、宛名番号で住民票検索できること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.5 許可証検索機能	0.5.3 住民記録検索	住民記録検索		0390024	機能ID:0390023について、検索条件の解除が可能であること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.6 一覧管理機能	0.6.1 住民記録検索結果	住民記録検索結果		0390025	機能ID:0390023での検索結果を一覧で表示できること。 ※1 一覧画面において、本人氏名、生年月日、性別、世帯主との続柄、世帯主氏名、住所を表示すること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.6 一覧管理機能	0.6.2 住民記録検索結果	住民記録検索結果		0390026	機能ID:0390025での検索結果一覧から個人詳細情報を表示できること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.6 一覧管理機能	0.6.3 住民記録検索結果	住民記録検索結果		0390027	機能ID:0390026から死亡者(死産の場合は、父母)及び申請者の設定ができること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.6 一覧管理機能	0.6.4 EUC機能	EUC機能		0390028	EUC機能(「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」に規定するEUC機能をいう。)を利用して、データの抽出・分析・加工・出力ができること。EUC機能へ連携するデータ項目は「地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件標準仕様書」の「基本データリスト(火葬等許可事務システム)」の規定に従うこと。(火葬等許可事務システムとEUC機能を一体のパッケージとして構築する場合については、基本データリストに定義されたデータ項目を利用できることを前提に、基本データリスト外のデータ項目の利用も可能とする。)なお、機能別連携仕様にて他業務から取得しているデータ項目については、基本データリストにないデータ項目であっても、データソースの対象とし、データの型、桁数等は連携元である他業務の基本データリストの定義に従う必要がある。		◎	◎	◎	当要件は、火葬等許可事務共通として定義しており、各許可証発行に付帯して必要となる要件は、各許可証の機能・帳票要件に定義している。 標準仕様書間の横並び調整方針(令和5年6月改訂版)による。		令和8年4月1日
00 共通	0.6 一覧管理機能	0.6.5 検索結果一覧	検索結果一覧		0390029	一覧画面において、表示件数を定めるなど、検索に時間がかからない仕組みにすること。		○	○	○			令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	機能名称	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	都道府県	指定都市	中核市	一般市区町村	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
00 共通	0.6 一覧管理機能	0.6.6 交付簿作成機能	交付簿作成機能		0390030	交付簿が作成できること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.6 一覧管理機能	0.6.7 交付簿作成機能	交付簿作成機能		0390031	交付簿は、EUC機能によって実現すること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.1 その他帳票出力機能	その他帳票出力機能		0390032	斎場利用許可申請書、火葬場使用許可申請書、斎場利用許可証、火葬場使用許可証、再交付申請書を作成及び出力できること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.2 電子公印	電子公印		0390033	公印が必要な帳票を出力する場合は、電子公印もしくは“(公印省略)”といった文言を印字できること。 ※1 帳票単位で設定した電子公印を印字すること。 なお、電子公印等は複数管理でき、必要に応じて切り替えができること。 ※2 職務代理者の公印印字も対応できること。 ※3 公印もしくは“(公印省略)”といった文言の印字有無をパラメタ等で設定できること。		◎	◎	◎	帳票レイアウトに表記している「印」の部分については、公印もしくは“(公印省略)”といった文言を印字する場所を示すものであるため、公印もしくは“(公印省略)”といった文言を印字しない場合は、「印」の部分は表記しないこと。		令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.3 発行情報	発行情報		0390034	発行情報を印字できること。 【発行情報】 ・発行年月日 ・発行番号		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.4 発行情報	発行情報		0390035	帳票の発行年月日は任意で設定し、出力できること。 ※1 初期値としてシステム日付を設定すること。 ※2 発行年月日が未入力の場合は、発行年月日を印字しないこと。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.5 発行情報	発行情報		0390036	発行番号を自動で採番できること。 ※1 自動で採番する機能を実装する場合であっても、任意入力も可能であること。		○	○	○	職員の利便性向上、正確性向上による。		令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.6 一括出力	一括出力		0390037	出力可能な帳票が複数存在する場合、出力可能な帳票種類が一覧形式で表示され、一括で出力する帳票を指定できること。		◎	◎	◎	職員の利便性向上による。		令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.7 プレビュー表示	プレビュー表示		0390038	各種帳票を出力する前に帳票の出力イメージをプレビュー表示し確認できること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.8 プリンタ選択	プリンタ選択		0390039	出力先のプリンタの設定ができること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.9 印刷設定	印刷設定		0390040	印刷時の出力プリンタの変更、用紙(カセット)指定、原稿の向き、出力先の指定、カラー/白黒選択、解像度指定ができること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.10 出力	出力		0390041	許可証の出力ができること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.11 再出力	再出力		0390042	許可証の再出力ができること。		◎	◎	◎	記載内容の誤りや印刷ミスをした場合を考慮。		令和8年4月1日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.12 再発行	再発行		0390043	許可証の再発行ができること。 ※1 発行済みであることが判別できること。		◎	◎	◎	住民側の紛失等により、許可証の再発行を求められる場合、再発行された許可証の悪用を考慮して、再発行であることが判別できる許可証を交付する。		令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	機能名称	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	都道府県	指定都市	中核市	一般市区町村	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
00 共通	0.7 帳票出力機能	0.7.13 帳票設定	帳票設定		0390044	許可証等の固定文言(教示文全体を含む)を管理できること。 ※1 各帳票のシステム印字項目単位に設定できること。 ※2 印字有無、文言を設定できること。 ※3 文言は、次の管理ができること。 ・複数行(改行付き)を管理できること ・先頭文字に全角空白文字を設定できるなどインデントに対応できること ・文字の強調(ボールド、アンダーライン、文字サイズ等)は含まない		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.8 ログ管理機能	0.8.1 操作ログ	操作ログ		0390045	取得対象:(a)照会、(b)帳票発行、(c)許可証作成、(d)許可証修正、(e)許可証削除、記録対象:操作者ID、開始日時、終了日時、端末名、機能名		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.8 ログ管理機能	0.8.2 印刷ログ	印刷ログ		0390046	記録対象:印刷者ID、印刷日時、帳票名、操作者ID、印刷プリンタ(又は印刷端末名)、部数、公印出力の有無、発行番号		◎	◎	◎			令和8年4月1日
00 共通	0.8 ログ管理機能	0.8.3 ログの分析	ログの分析		0390047	システムの利用者及び管理者のログについては、分析・ファイル出力が作成できること。		○	○	○			令和8年4月1日
00 共通	0.9 操作権限設定・管理機能	0.9.1 操作権限設定・管理	操作権限設定・管理		0390048	・システムの利用者及び管理者に対して、個人単位でID及びパスワード、利用者名称、所属部署名称、操作権限(入力処理や表示・閲覧等の権限)、利用範囲及び期間が管理できること。 ・職員の利用者権限管理ができ、利用者とパスワードを登録し利用権限レベルを設定できること。 ・操作者IDとパスワードにより認証ができ、パスワードは利用者による変更、システム管理者による初期化ができること。		◎	◎	◎	標準仕様書間の横並び調整方針(令和5年6月改訂版)による。 認証に係る機能については、標準準拠システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和8年4月1日
00 共通	0.9 操作権限設定・管理機能	0.9.2 操作権限設定・管理	操作権限設定・管理		0390049	・アクセス権限の付与は、利用者単位で設定できること。 ・アクセス権限の設定はシステム管理者により設定できること。 ・アクセス権限の付与も含めたユーザ情報の登録・変更・削除はスケジューラに設定する等、事前に準備ができること。 ・また、事務分掌による利用者ごとの表示・閲覧項目及び実施処理の制御ができること。		◎	◎	◎	標準仕様書間の横並び調整方針(令和5年6月改訂版)による。 認証に係る機能については、標準準拠システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和8年4月1日
00 共通	0.9 操作権限設定・管理機能	0.9.3 操作権限設定・管理	操作権限設定・管理		0390050	・他の職員が許可証の作成を行っている間は、同一許可証の情報について、閲覧以外の作業ができないよう、排他制御ができること。 ・なお、操作権限管理については、個別及び一括での各種制御やメンテナンスができること。 ・IDパスワードによる認証に加え、ICカードや静脈認証等の生体認証を用いた二要素認証に対応すること。 ・複数回の認証の失敗に対して、アカウントロック状態にできること。 ※1 認証の失敗回数は自治体の運用に合わせて任意で設定する。		◎	◎	◎	標準仕様書間の横並び調整方針(令和5年6月改訂版)による。 認証に係る機能については、標準準拠システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和8年4月1日
00 共通	0.9 操作権限設定・管理機能	0.9.4 操作権限設定	操作権限設定		0390051	・組織・職務・職位等での操作権限を設定できること。 ・操作権限一覧表で操作権限を設定できること。 ・シングル・サイン・オンが使用できること。		○	○	○	標準仕様書間の横並び調整方針(令和5年6月改訂版)による。 改葬事務を火葬・埋葬事務と別部署が行う可能性があることを考慮。		令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	機能名称	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	都道府県	指定都市	中核市	一般市区町村	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
01死体火葬許可証、死体埋葬許可証	1.1許可証管理機能	1.1.1管理項目	管理項目		0390052	以下の許可証情報を管理できること。 【管理項目】 ・死体埋葬許可管理番号 ・死体火葬許可管理番号 ・死亡者本籍 ・死亡者住所 ・死亡者氏名 ・死亡者氏名の振り仮名 ・性別 ・生年月日 ・死因 ・死亡年月日時 ・死亡の場所 ・埋葬の場所 ・火葬の場所 ・申請者の氏名 ・申請者の住所 ・死亡者との続柄 ・交付日 ※1 死亡者本籍、死亡者住所、死亡者氏名、死亡者氏名の振り仮名、性別、生年月日、死亡年月日時、死亡の場所について、不詳の場合は「不詳」等と入力する。		◎	◎	◎	墓地、埋葬等に関する法律施行規則 別記様式第一号、別記様式第四号による。		令和8年4月1日
01死体火葬許可証、死体埋葬許可証	1.1許可証管理機能	1.1.2管理項目	管理項目		0390053	発行した許可証の種類(火葬、埋葬)を判別できること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
01死体火葬許可証、死体埋葬許可証	1.2許可証作成機能	1.2.1入力	死因入力		0390054	死因について、「一類感染症等」、「その他」が選択できること。 ※1 死因の入力が必須であること。		◎	◎	◎	※1 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第三十条による。		令和8年4月1日
01死体火葬許可証、死体埋葬許可証	1.3許可証出力機能	1.3.1出力	出力		0390055	死体火葬許可申請書及び死体埋葬許可申請書の出力ができること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
01死体火葬許可証、死体埋葬許可証	1.4許可証検索機能	1.4.1許可証検索	許可証検索		0390056	死体火葬許可証及び死体埋葬許可証について、死亡者氏名、死亡者氏名の振り仮名、生年月日、死亡年月日時、死亡者本籍、死亡者住所での検索ができること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
01死体火葬許可証、死体埋葬許可証	1.4許可証検索機能	1.4.2許可証検索	許可証検索		0390057	機能ID:0390056について検索条件の解除ができること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
01死体火葬許可証、死体埋葬許可証	1.5許可証一覧管理機能	1.5.1許可証検索結果	許可証検索結果		0390058	機能ID:0390056での検索結果を一覧で表示できること。 ※1 死亡年月日時の降順で表示すること。 ※2 死亡年月日時不詳の場合は、最下段に表示すること。 ※3 一覧画面において、死亡者氏名、死亡者氏名の振り仮名、生年月日、死亡年月日時、死亡者本籍、死亡者住所を表示すること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
01死体火葬許可証、死体埋葬許可証	1.5許可証一覧管理機能	1.5.2許可証検索結果	許可証検索結果		0390059	機能ID:0390056での検索結果について1件ずつの詳細表示ができること。 ※1 許可証が未発行の場合、許可証のプレビューを表示。 ※2 許可証が発行済みの場合、発行済みであることが判別できる許可証のプレビューを表示。		◎	◎	◎			令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	機能名称	改定種別 (直前の版から改定した項目の種類)	機能ID	機能要件	都道府県	指定都市	中核市	一般市区町村	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
01 死体火葬許可証、死体埋葬許可証	1.6 他システム連携	1.6.1 戸籍情報システムとの連携	戸籍情報システムとの連携		0390060	<p>死体火葬許可証、死体埋葬許可証作成時、届書の処分決定または決裁時に戸籍情報システムから届書情報を受信できること。</p> <p>※1 共通基盤等との連携を含む。 ※2 データの参照、取り込みは問わず、火葬等許可事務システムで利用できること。 ※3 連携頻度は随時。 ※4 取り込んだデータは修正できること。</p>		○	○	○	<p>戸籍情報システムとの連携要件を定めている。自治体の運用やベンダーシステムの形態により様々な運用形態があるため、標準として必要と想定される要件を※で追記している。</p> <p>・具体的な連携項目は、デジタル庁が「機能別連携仕様」として定めている。</p>		令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	機能名称	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	都道府県	指定都市	中核市	一般市区町村	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
02死胎火葬許可証、死胎埋葬許可証	2.1許可証管理機能	2.1.1管理項目	管理項目		0390061	以下の許可証情報を管理できること。 【管理項目】 ・死胎埋葬許可管理番号 ・死胎火葬許可管理番号 ・父の本籍 ・母の本籍 ・父の住所 ・母の住所 ・父の氏名 ・母の氏名 ・性別 ・妊娠週数 ・分べん年月日時 ・分べんの場所 ・埋葬の場所 ・火葬の場所 ・申請者の氏名 ・申請者の住所 ・交付日 ※1 父の本籍、母の本籍、父の住所、母の住所、父の氏名、母の氏名、性別、妊娠週数、分べん年月日時、分べんの場所について、不詳の場合は「不詳」と入力する。		◎	◎	◎	墓地、埋葬等に関する法律施行規則 別記様式第二号、別記様式第五号による。		令和8年4月1日
02死胎火葬許可証、死胎埋葬許可証	2.1許可証管理機能	2.1.2管理項目	管理項目		0390062	発行した許可証の種類(火葬、埋葬)を判別できること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
02死胎火葬許可証、死胎埋葬許可証	2.2許可証出力機能	2.2.1出力	出力		0390063	死胎火葬許可申請書及び死胎埋葬許可申請書の出力ができること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
02死胎火葬許可証、死胎埋葬許可証	2.3許可証検索機能	2.3.1許可証検索	許可証検索		0390064	死胎火葬許可証及び死胎埋葬許可証について、父の氏名、母の氏名、父の本籍、母の本籍、父の住所、母の住所、分べん年月日時での検索ができること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
02死胎火葬許可証、死胎埋葬許可証	2.3許可証検索機能	2.3.2許可証検索	許可証検索		0390065	機能ID:0390064について検索条件の解除ができること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
02死胎火葬許可証、死胎埋葬許可証	2.4許可証一覧管理機能	2.4.1許可証検索結果	許可証検索結果		0390066	機能ID:0390064での検索結果を一覧で表示できること。 ※1 分べん年月日時の降順で表示すること。 ※2 分べん年月日時不詳の場合は、最下段に表示すること。 ※3 一覧画面において、父の氏名、母の氏名、父の本籍、母の本籍、父の住所、母の住所、分べん年月日時を表示すること。		◎	◎	◎			令和8年4月1日
02死胎火葬許可証、死胎埋葬許可証	2.4許可証一覧管理機能	2.4.2許可証検索結果	許可証検索結果		0390067	機能ID:0390064での検索結果について1件ずつの詳細表示ができること。 ※1 許可証が未発行の場合、許可証のプレビューを表示。 ※2 許可証が発行済みの場合、発行済みであることが判別できる許可証のプレビューを表示。		◎	◎	◎			令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	機能名称	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	都道府県	指定都市	中核市	一般市区町村	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
02死胎火葬許可証、死胎埋葬許可証	2.5他システム連携	2.5.1 人口動態調査事務システムとの連携	人口動態調査事務システムとの連携		0390068	死胎火葬許可証、死胎埋葬許可証作成時、人口動態調査事務システムから死産票情報を受信できること。 ※1 共通基盤等との連携を含む。 ※2 データの参照、取り込みは問わず、火葬等許可事務システムで利用できること。 ※3 連携頻度は随時。 ※4 取り込んだデータは修正できること。		○	○	○	人口動態調査事務システムとの連携要件を定めている。自治体の運用やベンダーシステムの形態により様々な運用形態があるため、標準として必要と想定される要件を※で追記している。 ・具体的な連携項目は、デジタル庁が「機能別連携仕様」として定めている。		令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	機能名称	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	都道府県	指定都市	中核市	一般市区町村	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
03改葬許可証	3.1許可証管理機能	3.1.1管理項目	管理項目		0390069	以下の許可証情報を管理できること。 【管理項目】 ・改葬許可管理番号 ・行番号 ・死亡者本籍 ・死亡者住所 ・死亡者氏名 ・性別 ・死亡年月日 ・埋葬又は火葬の場所 ・埋葬又は火葬の年月日 ・改葬の理由 ・改葬の場所 ・申請者の氏名 ・申請者の住所 ・死亡者との続柄 ・墓地使用者との関係 ・交付日 ※1 死亡者本籍、死亡者住所、死亡者氏名、性別、死亡年月日、埋葬又は火葬の場所、埋葬又は火葬の年月日について、不詳の場合は「不詳」等と入力する。		○	○	○	墓地、埋葬等に関する法律施行規則 別記様式第三号による。		令和8年4月1日
03改葬許可証	3.2許可証作成機能	3.2.1許可証作成	許可証作成		0390070	改葬許可証が作成できること。		○	○	○			令和8年4月1日
03改葬許可証	3.2許可証作成機能	3.2.2許可証作成	別紙作成		0390071	改葬許可証別紙が作成できること。 ※1 複数の死体・死胎・焼骨を同時に改葬する場合、改葬許可証別紙を使用すること。 ※2 同時に改葬する人数に合わせて、複数枚出力できること。		○	○	○			令和8年4月1日
03改葬許可証	3.3許可証出力機能	3.3.1その他帳票	その他帳票		0390072	再交付申請書が作成できること。		○	○	○			令和8年4月1日
03改葬許可証	3.3許可証出力機能	3.3.2出力	出力		0390073	再交付申請書が出力できること。		○	○	○			令和8年4月1日
03改葬許可証	3.4許可証検索機能	3.4.1許可証検索	許可証検索		0390074	改葬許可証について、死亡者氏名、死亡年月日、死亡者本籍、死亡者住所での検索ができること。		○	○	○			令和8年4月1日
03改葬許可証	3.4許可証検索機能	3.4.2許可証検索	許可証検索		0390075	機能ID:0390074)について検索条件の解除ができること。		○	○	○			令和8年4月1日
03改葬許可証	3.5許可証一覧管理機能	3.5.1許可証検索結果	許可証検索結果		0390076	機能ID:0390074での検索結果を一覧で表示できること。 ※1 死亡年月日の降順で表示すること。 ※2 死亡年月日不詳の場合は、最下段に表示すること。 ※3 一覧画面において、死亡者氏名、死亡年月日、死亡者本籍、死亡者住所を表示すること。		○	○	○			令和8年4月1日
03改葬許可証	3.5許可証一覧管理機能	3.5.2許可証検索結果	許可証検索結果		0390077	機能ID:0390074での検索結果について1件ずつの詳細表示ができること。 ※1 許可証が未発行の場合、許可証のプレビューを表示。 ※2 許可証が発行済みの場合、発行済みであることが判別できる許可証のプレビューを表示。		○	○	○			令和8年4月1日